

インジゴ及び関連分子の光異性化反応（ゴシック 14pt）

（注 一行空けて下さい）

（徳島大院 S T S¹・鳴教大院自然²）○徳島太郎¹・鳴門花子¹

（明朝 12pt, 講演者に○）

阿波一郎²・眉山二郎²

（注 一行空けて下さい）

1. 緒言

光異性化に関する研究は数多く行われており、乳幼児の黄疸を治療する光療法や分子モーターなどナノメカニクス分野への応用も幅広く研究されている。これらのように光異性化を実用的に発展させるためには、基質の分子構造や光照射条件等の検討や反応機構の解明が必須である。今回、研究例が極めて少なく、・・・・・・

（本文：明朝10.5pt以上、改行14～18pt程度目安）

[1] G. Yoshino *et al.*, *J. Org. Chem.*, **75**, 5095 (2010).

依頼講演（1ページ）及び特別講演（2ページ）の要旨原稿書式は、このファイルを参考に作成して下さい。

- （1）A4用紙縦1枚横書きで、余白は、上15mm、下20mm、左右20mm空けて下さい。
- （2）タイトルの左横には講演番号が入りますので、空欄（横40mm、縦20mm）のままにしておいてください。
- （3）講演者に○印をつけて下さい。単独でのご発表でしたら○印は必要ありません。
- （4）本文の書体は、全角は明朝系、半角英字はTimes系、サイズ10.5-12ptで作成して下さい。
- （5）図、表は鮮明なものを御利用ください。また、図、表の説明が小さくならないようにご注意ください。
- （6）この原稿ファイルを元にPDFファイルを作成してください（ファイル名は任意で結構です）。
- （7）要旨集作成時に予期せぬ表示不正が生じることを避けるため、PDFファイルにご使用のフォントが全て埋め込まれているかご確認下さい。その方法については、インターネット上で“フォント埋め込みの方法”等のキーワードで検索しますと情報が得られます。
- （8）**原稿 PDF ファイルを大会ホームページ要旨投稿フォームからアップロードしてください（締め切り 9月30日（金））。**
- （9）**特別講演**の要旨原稿は、この様式を2ページの枠に拡大してご使用下さい。

（注 一行空けて下さい）

○とくしま たろう, なんと はなこ, あわ いちろう, びざん じろう